

壬生町政だより

7月号

住民登録人口

昭和45年7月1日現在		対前月比
総人口	25,742人	21人増
男	12,725人	20人タ
女	13,017人	1人タ
世帯数	5,558世帯	1世帯増

発行所 桜木県壬生町役場 (毎月24日発行)

昭和45年9月20日第三種郵便物認可

一部 7円20銭



町長就任にあたって

壬生町長 佐藤 三郎

このたび町民多数のご支援を得て壬生町長に就任いたしました。

もとより決算審査の身でありますから今後先輩諸兄の暖かい指導と町民各位の絶大なるご協力をいただきながら微力を尽したいと存じます。

私は昭和四十一年四月に桜木県議会議員に当選し、わずか三年半ではありましたが、県民のためには全力を尽してまいりました。今回町長と云う貴職に就任した事について

は、重大なる責任を感じ、特に新たなる決意をもつて出来得る限り努力をして行く覚悟であります。

この紙上を通じて私の抱負の一端を申し述べさせて頂きみなさまに協力をお願いする次第であります。

私は住民の要望ができるだけ正しく取り入れ、町議会の協力を得ながら、生活の実態に即応した行政を推進していくことを存じます。

本町は、総人口の半数を占める農業地帯であり、その基本的な経済形態の現状は、やはり農業が主体となつておられます。これをどのように維持するかに努力するばかりでなく、更に発展させるために、後進者の育成はもとより、他産業の振興または工場誘致等の面からも地域開発、地域格差の是正に住民の意見開拓をばかりつづ、総合的な見地に立つて、町行政の振興策を講じて明るい住みよい町づくりを進めて参りたいと念願しております。

町の振興としては、教育、土木、社会福祉、道路交通問題等の広域行政に対処する必要性があり、今後これら問題を慎重に検討し、町民と一緒にして、その問題の解決に当らねばならないことを痛感している次第です。

何卒、私の主張する明るい、住みよい、そして豊かな町づくりに深く理解を戴くと共に、相携えて町发展のため絶大なるご協力を賜わるよう切望し、就任の挨拶をいたします。

